

平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社 アイレップ

上場取引所 東

コード番号 2132 URL <http://www.irep.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 紺野俊介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO管理本部長 (氏名) 永井敦

TEL 03-3596-8700

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	12,931	19.5	154	71.0	156	68.8	94	55.8
25年9月期第1四半期	10,817	37.1	90	△47.6	92	△47.8	60	△39.9

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 92百万円 (30.2%) 25年9月期第1四半期 70百万円 (△13.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	3.45	3.41
25年9月期第1四半期	2.22	2.19

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第1四半期	10,980	3,561	32.4	129.81
25年9月期	11,638	3,510	30.1	127.94

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 3,557百万円 25年9月期 3,505百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年9月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,989	9.0	571	15.0	574	12.7	347	13.6	12.67
通期	52,176	10.1	1,004	5.7	1,010	4.5	611	4.5	22.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社アクイジオジャパン、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	27,720,000 株	25年9月期	27,720,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	316,047 株	25年9月期	316,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	27,403,988 株	25年9月期1Q	27,372,260 株

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 補足情報	9
主要な連結子会社の業績の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループが関連するインターネット広告媒体費市場規模は平成24年で6,629億円（前年比7.1%増：株式会社電通調査）であり、その後も継続的かつ順調に拡大しております。なかでも当社が強みを有するリスティング広告を代表とする運用型広告市場は、前年比18.9%増（3,391億円）と、市場全体の伸びを大きく上回る成長を見せております。今後はリスティング広告に加えて、運用型ディスプレイ広告の需要拡大も見込め、これらを含めた運用型広告市場がインターネット広告媒体費市場全体の成長をけん引するものと考えられます。

この市場の流れを受けて運用型広告メニューは増加傾向にあり、また、スマートフォン・タブレットといったデバイスの普及によってユーザーのインターネット利用形態が多様化しております。こうした環境変化を受け、手法の多様化及び複雑化への対応が広告代理事業者にとって急務となっております。

このような状況のもとで、当社は「運用型広告 絶対的ナンバーワンエージェンシー」「Marketia®（マーケティング）の進化」「広告周辺ソリューション事業の成長」そして「グローバル事業の基盤確立」という4つの目標を軸とする中期経営計画2016（2013年11月14日発表）に基づき、広告代理サービス、ツール提供サービス及びソリューションサービスの3つのサービスを展開して参りました。

広告代理サービスにおいては、リスティング広告に関して引き続き当社の強みである運用力を活かし、市場でトップレベルのシェアを堅持しております。また、これらに加えて、運用型ディスプレイ広告などを組み合わせて運用を希望するクライアント企業が増加しており、取扱商品ラインナップを拡充させるとともに取扱高も順調に増加しております。更に、従来から取り組んで参ったアフィリエイト広告の取扱いが大きく伸長いたしました。

ツール提供サービスでは、世界各国で利用されているプラットフォームをくまなく研究し、取扱いを可能とするだけでなく、これらの活用実績を積み重ねております。また、自社開発の「Marketia®（マーケティング）」のクライアント企業への導入も進んでおり、広告運用の高度化及び運用効率の向上を図っております。

ソリューションサービスにおいては、SEOサービスが堅調に推移いたしました。Googleなどの検索エンジンアルゴリズムの進化は、結果として当社が提唱して参りましたSEO施策の市場評価を高めることにつながっております。その他、Webコンサルティングにおいても、「Google アナリティクス プレミアム」を業界に先駆けて提供を開始しております。さらに、今後拡大が期待されるコンテンツマーケティング（※）分野の専業事業者として高い実績を誇る株式会社イノバと2014年1月、資本業務提携を締結し、サービスラインナップの拡充を行っております。

なお、当社は博報堂DYグループ企業、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（以下、DAC）と協力して事業を推進しております。クライアント企業への共同提案に加え、DACの子会社、株式会社モデューロが提供するDMP（データマネジメントプラットフォーム）を中核とするビッグデータビジネスに参画するなど、今後の運用型広告市場の発展に備えた活動も積極的に行って参りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高12,931百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益154百万円（同71.0%増）、経常利益156百万円（同68.8%増）、四半期純利益94百万円（同55.8%増）となりました。

なお、当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

（※）継続的に関連性が高く有益な情報を提供することにより、見込み顧客との関係性を構築し、商品理解や購買行動を促すための、コンテンツを軸としたマーケティング手法

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ658百万円減少し、10,980百万円となりました。これは主に、法人税の支払等による現金及び預金の減少385百万円及び売掛金の減少183百万円等によるものであります。

負債については、前連結会計年度末と比べて709百万円減少し、7,418百万円となりました。これは主に、買掛金の減少244百万円、法人税等の支払いに伴う未払法人税等の減少167百万円等によるものであります。

純資産については、前連結会計年度末と比べて51百万円増加し3,561百万円となりました。これは主に、四半期純利益94百万円計上及び、配当金の確定による41百万円の減少により利益剰余金が53百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、平成25年11月14日に公表いたしました連結業績予想に対し、現時点における変更はありません。

今後、経済情勢や業務の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、株式会社アクイジオジャパンを新たに設立したため連結の範囲に含めております。なお、株式会社アクイジオジャパンは、特定子会社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,608,739	3,223,255
受取手形及び売掛金	6,514,781	6,330,902
繰延税金資産	60,106	25,851
その他	369,882	278,815
流動資産合計	10,553,509	9,858,824
固定資産		
有形固定資産		
建物	221,872	221,872
減価償却累計額	△60,347	△67,605
建物(純額)	161,525	154,267
工具、器具及び備品	186,374	189,632
減価償却累計額	△114,463	△121,989
工具、器具及び備品(純額)	71,910	67,642
有形固定資産合計	233,436	221,910
無形固定資産		
のれん	34,895	31,836
その他	263,118	276,433
無形固定資産合計	298,014	308,269
投資その他の資産		
投資有価証券	247,920	284,806
繰延税金資産	260	189
その他	306,529	306,422
貸倒引当金	△784	—
投資その他の資産合計	553,924	591,419
固定資産合計	1,085,376	1,121,599
資産合計	11,638,886	10,980,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,020,343	5,775,569
短期借入金	1,000,000	1,000,000
未払法人税等	192,024	24,113
賞与引当金	3,269	48,839
繰延税金負債	248	—
その他	880,792	534,885
流動負債合計	8,096,679	7,383,408
固定負債		
繰延税金負債	31,351	35,023
その他	264	203
固定負債合計	31,616	35,226
負債合計	8,128,295	7,418,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	549,140	549,140
資本剰余金	539,140	539,140
利益剰余金	2,385,423	2,438,814
自己株式	△44,807	△44,839
株主資本合計	3,428,895	3,482,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,381	80,633
為替換算調整勘定	△1,319	△5,589
その他の包括利益累計額合計	77,062	75,043
少数株主持分	4,633	4,490
純資産合計	3,510,590	3,561,788
負債純資産合計	11,638,886	10,980,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	10,817,109	12,931,792
売上原価	9,731,217	11,745,705
売上総利益	1,085,891	1,186,086
販売費及び一般管理費	995,605	1,031,698
営業利益	90,286	154,388
営業外収益		
受取配当金	4,083	4,104
為替差益	—	4,226
その他	266	359
営業外収益合計	4,349	8,689
営業外費用		
支払利息	287	881
開業費	1,264	1,859
持分法による投資損失	—	3,563
その他	477	432
営業外費用合計	2,029	6,737
経常利益	92,605	156,341
税金等調整前四半期純利益	92,605	156,341
法人税、住民税及び事業税	11,710	24,732
法人税等調整額	20,249	36,501
法人税等合計	31,960	61,233
少数株主損益調整前四半期純利益	60,645	95,107
少数株主利益	—	610
四半期純利益	60,645	94,497

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	60,645	95,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,252	2,251
為替換算調整勘定	—	△5,023
その他の包括利益合計	10,252	△2,771
四半期包括利益	70,897	92,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,897	92,478
少数株主に係る四半期包括利益	—	△142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

主要な連結子会社の業績の概況

株式会社レリバンシー・プラスの業績の概況

当第1四半期累計期間における株式会社レリバンシー・プラスの売上高は2,028百万円、営業利益24百万円、経常利益24百万円、四半期純利益15百万円であります。